

・ 免許教科以外の教科の教授担任許可申請書（第15号様式）【記入例】

第15号様式（第20条関係）

免許教科以外の教科の教授担任許可申請書

年度当初の申請：4月1日
 年度途中の申請：担任期間の前に
 その都度遅滞なく

平成 ○年 4月 1日

福島県教育委員会 様

学校名 ○○市立○○中学校

校長氏名 ○ ○ ○ ○



教育職員免許法附則第2項の規定により、下記のとおり免許教科以外の教科の教授担任許可を受けた
 いので、関係書類を添えて申請します。

申請をする者は教諭に限ること

記

申請教諭

氏名	印	申請教科	担任期間	※備考
○ ○ ○ ○		英語	○. 4. 1 ~ ○. 3. 31	
○ ○ ○ ○		家庭	○. 4. 1 ~ ○. 3. 31	

- 1 校長印（職印）及び申請教諭印を押すこと
- 2 申請教諭欄の記載順序は、教員組織及び教科担任表（付表2）に準じること
- 3 1行につき1名ずつ記入すること（1人で複数の教科を申請をする場合は、1行内に申請教科名全てを記入すること）
- 4 「申請教科」欄は、「保健体育」、「技術」、「家庭」等と正しく、省略せず記入すること

添付書類

- 1 付表1 申請における説明書
- 2 付表2 教員組織及び教科担任表

・申請における説明書（付表1）【記入例】

付表1

申請における説明書

（学校名 ○○市立○○中学校 ）

免許教科以外の教科の教授担任許可申請をしなければならない学校の実状（具体的かつ詳細に記入）

（例）
 ○○免許を有する教員が異動で転出したことにより、当該教科の免許を有する教員が不在になったので、○○の授業について免外担任の申請を行いたい。
 ○○の免許を有する○○教諭が病気休業期間（H○. ○. ○まで）中、代替教諭の配置がない。免許を有する教員2名のみでは授業を担当することができないため、○○の免許を有する教頭に免外担任を申請したい。

免外担任を必要とする経緯及び理由を具体的かつ詳細に記入すること
 ※校務分掌を優先させるための許可申請は認められない
 ※教員相互の担任時間数の平準化を図るための許可申請は認められない

申請教諭氏名	申請教科		週の総担任時間数	当該教諭に担任させる理由	最終学歴	在職年数
	教科名	週時数				
○ ○ ○ ○ (教頭)	英語	4	6	選定した理由を簡潔に記入する	大卒	○年
○ ○ ○ ○	家庭	6	20		大卒	○年

免許状を有する教科の担任の方が主となるようにすること

採用後の満年数を記入すること



